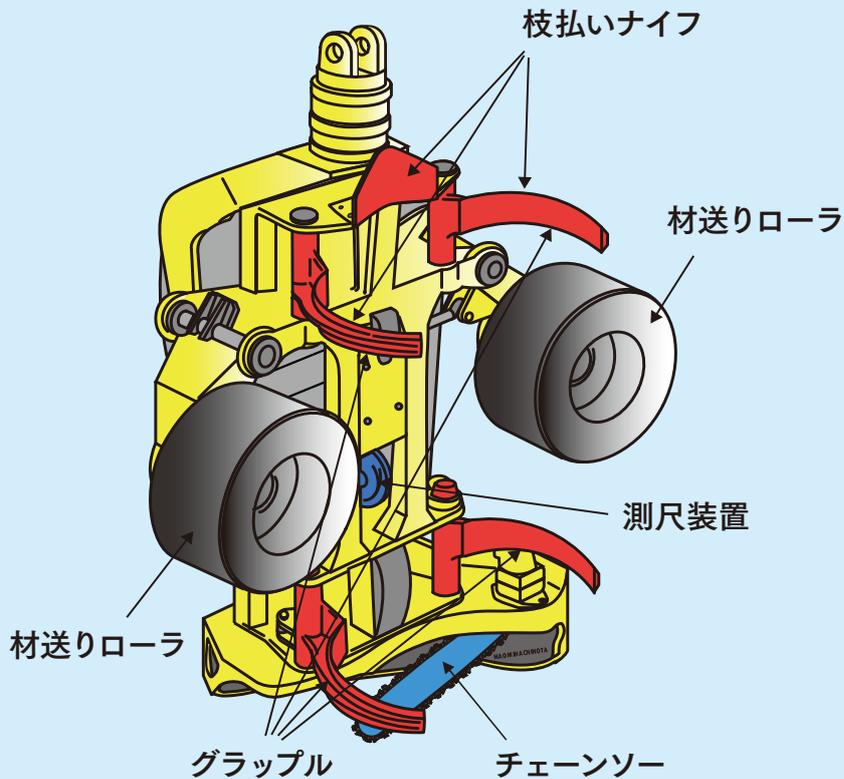


1



ハーベスタ

ハーベスタは、立っている木を伐り倒し、枝を切り落として、必要な長さの丸太をつくるための機械です。いくつもの仕事をたった1台の機械でやり遂げることができる、**スーパー林業機械**です。



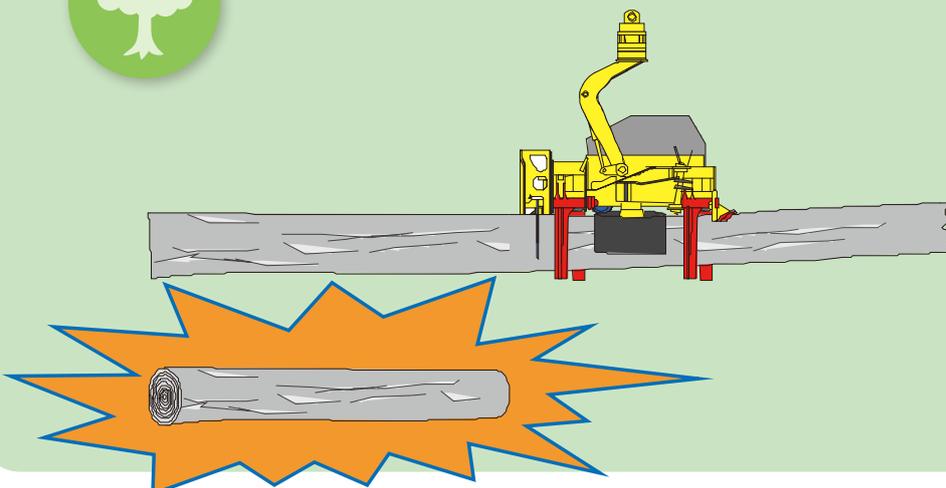
ハーベスタ作業機

5



丸太をつくる

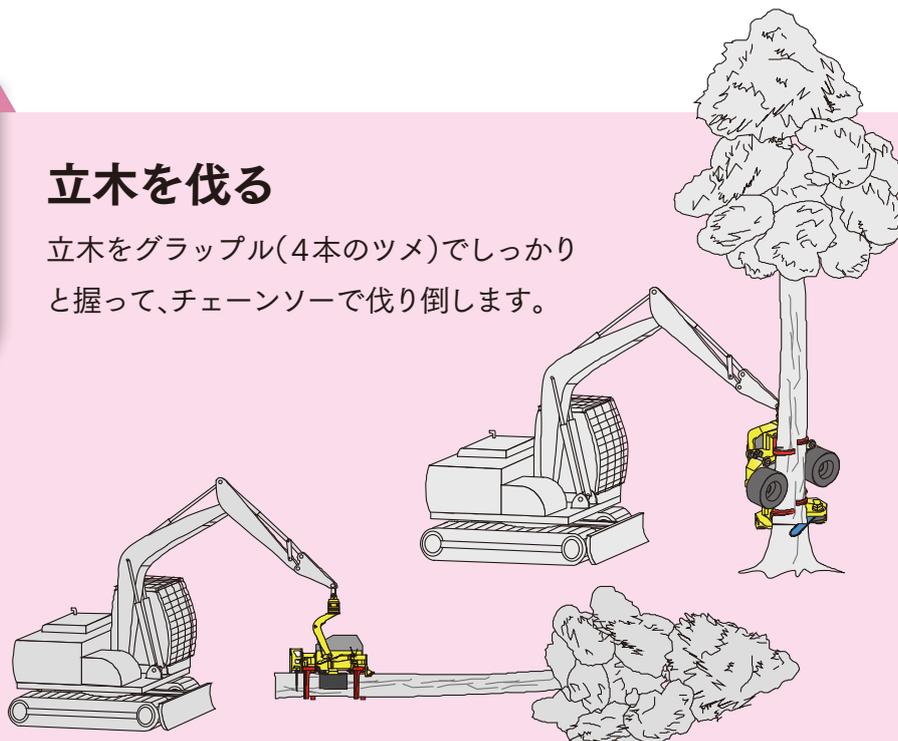
測尺装置で必要な長さを測って材送りローラを止め、チェーンソーでカットすると、丸太ができあがります。



2

立木を伐る

立木をグラップル(4本のツメ)でしっかりと握って、チェーンソーで伐り倒します。

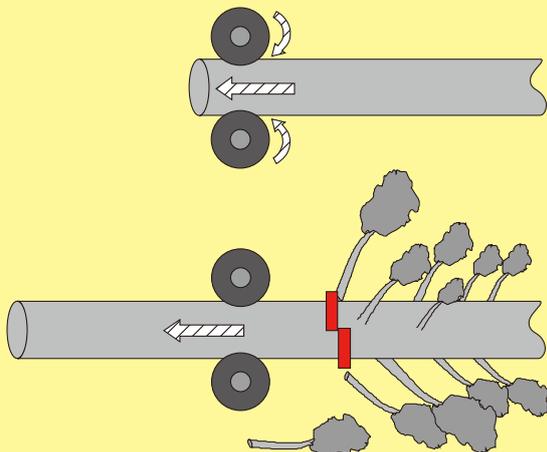


3

枝を落とす

左右の材送りローラで木をはさみ、ローラを回転させて勢よく木を送ります。

木を送りながら、枝払いナイフで枝をしごき落としていきます。



4

長さを測る

枝を落とすのと同時に、内蔵された測尺装置がぐるぐると回って送られた分の木の長さを測ります。

